

“間もなくデビュー” 情報モラル学習指導案_2 (略案) (主に小・中)

1 題材名 ネット問題について考えよう (仮)

2 本時の実際

(1) 目標

- ① 自分たちのネット問題の現状について知り、どんな問題があるか気付くことができる。
- ② 自分たちのネット問題を解決するために、どのようなことに気を付ければよいかについて話し合い、よりよいインターネット利用について自分なりの考えをもつことができる。

(2) 学習の流れ

過程	主な学習活動	時間 (分)	指導上の留意点 (○担任, ●大学生)	担任	大学生
導入	1 これまでに、自分や学級でどんなトラブルがあったか話し合う。 <自分で→グループで> ・LINE におけるトラブル ・ツイッターにおけるトラブルなど	8	○ 経験の差を考慮したグループ編成で活動させる。 ○ 各自、ワークシートに自分の考えを記入させた上で、グループで話し合わせる。 ● 自己紹介の中でネット問題の経験を紹介する。	「大学生の方に自己紹介をしてもらいます。」 「学級や県の実態を見てください。」 「学級の実態調査結果提示」 「今の時点で大学生に聞いてみたいことをグループで考えましょう。」	「○○大学の○○です。私は(～経験～)…。今日は皆さんと一緒にネット問題について考えていきたいと思っています。」 *児童生徒からの質問に答える。
	2 アンケート結果を基に自分たちのネット問題の実態を知る。		○ 事前に行ったアンケート結果や県の実態を示し、自分たちの現状や問題点に気付かせる。		
	3 大学生の自己紹介や、自分たちのネット問題の実態を踏まえて、大学生に質問する。	3	○ グループで話し合い、大学生への質問を一つずつ考えさせる。 ● 児童生徒からの質問に答える。		
展開	4 本時のめあてを確認する。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content;">ネットやスマホをかしく使うためには、どんなことに気を付けたらよいだろうか。</div>	2	○ 話し合ったことは、全員で実践していくことを確認する。	「今日のめあては～です(板書)。ではどんなことに気を付ければよいか、グループで話し合ってみましょう。」	
	5 発信するとき、受信するときどんなことに気を付ければよいかグループで話し合う。 <グループで→全体で> ○ 発信するとき気を付けること ・一度公開したら取り消せない。 ・インターネット上に匿名はない。 ・不適切な発信がこれからの人生に影響することがある。 ○ 情報を受信するとき ・言葉だけでは真意はわからない。 ・日頃の人間関係を大事にする。 ○ もしトラブルにあったら ・自分一人で悩まないで、友達や家族、先生に相談する。	30 (小25)	● 各グループを巡回し、児童生徒からの質問に答えたり、話し合いの中で助言したりする。 ○ インターネットは使い方によっては大変便利なツールであり、プラス面もあることを伝える。 ○ 各家庭により状況が異なることを踏まえて助言する。 ○ ネット上の問題だけではなく、日頃の人間関係を大事にすることに気付かせる。 ○ 「10時 Off」など自分でできること、学級みんなで守ることについて具体的な取組を考えさせる。	「大学生にグループを回ってもらいますので、聞きたいことがあれば遠慮なく聞いてください。」 「グループで話し合ったことを発表してください。」	*グループを巡回しながら助言する。
終末	6 大学生ネット指導者の話を聞く。	7	● 児童生徒の主体的な活動を称賛し、実践化に向けた意欲を高める。	「大学生に今日の感想や皆さんへのアドバイスを話してもらいます。」 *本時のまとめをする。	*それぞれ、感想やアドバイスを述べる。
	7 本時のまとめをする。		○ 自己評価及び感想を記入させる。		

* 基本的な流れを示しています。実際には、各学校の実態を踏まえて事前に打合わせ等を行い、授業を実施します。